

南区地域公共交通検討会議 会議概要

<p>会議名</p>	<p>令和6年度 第1回南区地域公共交通検討会議</p>	
<p>開催日時</p>	<p>令和6年12月24日(火) 午後2時00分～午後3時20分</p>	
<p>参加者</p>	<p>委員 (敬称略)</p>	<p>出席者 11名 井上吉一 西山ゆき 金子周永 山岸拓人 小川道隆 佐藤友紀 野俣昌幸 関塚政行 佐久間洋平 関智雄 細貝智己 欠席者 1名 稲家雄太</p>
	<p>事務局</p>	<p>南区地域総務課 課長補佐 1名・担当職員 2名</p>
<p>内容</p>	<p>1 開会 2 議事 (1)「南区生活交通改善プラン」の策定について……資料1 (2)南区生活交通改善プラン(案)について……資料2</p>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>● 事務局 「南区生活交通改善プラン(令和2年度策定)における取り組み実績評価と課題」までを一括説明 資料1及び資料2(P1～P19)</p> </div> <p>～～ 質問や意見 ～～</p> <p>委員 ⇒ 資料2・18Pの「ICカードの導入」でR6年度にPayPayを導入したようだが、Suicaを導入する予定はないのか。</p> <p>事務局 ⇒ 費用対効果が低く、現時点で導入の予定はない。</p> <p>委員 ⇒ 資料2・P16に「ライドシェアの開始により……」と記載してあるが、現時点でのライドシェアの利用者数は。</p> <p>都市交通政策課 ⇒ 10月に始まったばかりで10数人程度と聞いている。アプリを使えないとライドシェアの予約はできない。アプリが普及しないと利用者は増えない。</p> <p>委員 ⇒ 高齢者がアプリを使えるように、市でアプリの使い方講座などを実施してもらえるといい。</p> <p>委員 ⇒ 現在のライドシェアは夜間のみだが、時間を拡大する予定はないのか。</p> <p>委員(タクシー事業者) ⇒ タクシーの予約と配車のマッチングを調べた結果、夜間のタクシー車両が不足するためライドシェアを導入した。車両が足りなければ日中の時間帯に導入することもあり得る。その場合、予約・運行状況の検証とともに、県や関係機関と相談する必要がある。</p>	

<p style="text-align: center;">内 容</p>	<p>委員 ⇒ エリアによっては1台につき1人しか乗らないなど、乗合タクシーの乗合率が悪い。費用対効果はどうなのか。</p> <p>事務局 ⇒ 1台につき2,3人乗ることで区バスを補完する意味があるが、コロナ禍以降、乗合率は非常に下がっている。乗り合うことで安くなる利用者のメリットを伝えて乗合率を高めていきたい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>● 事務局 「南区の具体的な交通施策」までを一括説明 資料2 (P20～)</p> </div> <p style="text-align: center;">～～ 質問や意見 ～～</p> <p>委員 ⇒ 乗合タクシーは今後も続くのか。</p> <p>事務局 ⇒ 令和7年度は、今年度同様お願いしたいと思っている。</p> <p>委員 ⇒ コミ協で移動支援をやっている。ボランティアの人の車の保険代や、なり手不足など課題が多い。乗合タクシーに介助者も一緒に乗れるように検討してほしい。</p> <p>事務局 ⇒ 乗合タクシーは現在も複数人で乗ることで安く乗車できる。停留所まで自力で行く必要があるが、乗合タクシーに介助者にも一緒に乗ってもらえば、安くプロのドライバーに乗せてもらえる。未だ利用方法がよくわからないという声を聞くことがあるので、今後も周知を図りたい。</p> <p>委員 ⇒ 今後運転できない高齢者がますます増えると思う。なんとかして公共交通を増やしてほしい。</p> <p>委員 (地域総務課) ⇒ 公共交通だけでなく福祉にもつながることで、すぐに答えられる話ではない。ただ社会全体の構造の変化において、なんらかの新しい方策を考えなければいけない可能性は出てくる。その場合は南区だけでなく、全市的に取り組む必要があると思う。</p> <p>3 その他</p> <p style="text-align: center;">～～ 特になし ～～</p>
	<p>今後の 予定及び 検討課題</p>
<p>会議資料</p>	<p style="text-align: center;">有 ■ 無 ・</p>